様式-1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道 5 6 号 片坂バイパス
事業主体	四国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性		全 体: 費用便益比(3便益)(B/C)=1.0 (経済的純現在価値(B-C)=5億円、経済的内部収益率(EIRR)=4.1%) 残事業: 費用便益比(3便益)(B/C)=1.8 (経済的純現在価値(B-C)=115億円、経済的内部収益率(EIRR)=8.3%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政	策目標	指 標	指標チェックの根拠
. 活力	円滑なモビリ ティの確保	● 現道等の年間時間損失及び削減率	片坂バイパスへの交通転換により、現道等の時間損失の削減が見込まれる ・並行する現道区間の時間損失削減量:300千人時間/年(削減率:98%)
	□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される		
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	現道等の路線バスの利便性や快適性の向上が見込まれる (高速バス:しまんとライナー(高知〜四万十・足摺・大月)、しまんとブルーライナー(宿毛・四万十〜神戸・大 阪・京都)、その他:通院バス(くぼかわ病院〜大方))
	□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	高知龍馬空港までの所要時間の短縮が見込まれる ・黒潮町~高知龍馬空港間の所要時間:124分→119分(約5分短縮)
	物流効率化の支 援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	高知県西南部における農林水産品(カツオ等)の流通の利便性向上が見込まれる ・佐賀漁港〜高知中央卸売市場間の所要時間:101分→96分(約5分短縮)
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	

コナの市ル 「		
19中の再生	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
	□ 中心市街地内で行う事業である	
	□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
	□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
	口 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha 以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネッ トワークの構築	■ 高速自動車国道と並行する自専道 (A'路線) としての位置づけ有り	四国8の字ネットワークを形成 ・高知県内の8の字ネットワーク形成率:50→52%
	□ 地域高規格道路の位置づけあり	
	■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	高知市(中央地方生活圏)~四万十市(幡多地方生活圏)を連絡する高規格幹線道路の一部を構成する ・高知市~四万十市間の所要時間:130分→125分(約5分短縮)
	■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	須崎市 (高幡地方生活圏中心都市) 〜四万十市 (幡多地方生活圏中心都市) を最短時間で連絡する路線を構成する ・須崎市〜四万十市間の所要時間:83分→78分 (約5分短縮)
	□ 現道等における交通不能区間を解消する	
	□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
	■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	黒潮町〜四万十町間のアクセス向上が期待される ・黒潮町〜四万十町間の所要時間: 42分→37分(約5分短縮)
個性ある地域の 形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
	□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
	■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	観光地へのアクセス向上が期待される(四万十川観光開発、足摺海洋館、西土佐カヌー館等) ・四万十市~高知IC間の所要時間:112分→107分(約5分短縮)
	□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
を行者・自転車 りための生活空 間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該口当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
	□ 交通パリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通パリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにパリアフリー化される	
乗電柱化による 美しい町並みの 彡成	□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
	□ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心でき るくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	第二次教急医療施設から第三次教急医療施設に転院搬送する際のアクセス向上が期待される (第二次教急医療施設・くぼかわ病院 (四万十町) 、幡多けんみん病院 (宿毛市) 、第三次教急医療施設:高知医療センター、高知赤十字病院、近森病院) ・黒棚町佐賀地区~くぼかわ病院間の所要時間:23分→18分(約5分短縮)
	フークの 構築 の の も あ る も の 成 性 化 町 安 で で さ の の を き も の の を も の の を り る の の を り る の を り る の を う の を う の を う の を う の を う の を う の を う の を う の を う を う	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり □ 中心市街地内で行う事業である □ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である □ 財政域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する □ 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる □ 以上)への連絡道路となる □ 地域高規格道路の位置づけあり □ 地域高規格道路の位置づけあり □ 当該路線が網接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する □ 現道等における交通不能区間を解消する □ 現道等における交通不能区間を解消する □ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する □ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる □ 教追や河川等により一体的免膜が狙害されている地区を解消する □ 推動業務としての位置が関係で連絡する路線を構成する □ 教選をにおける大型車のすれ違い困難区間を解消する □ 財産開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する □ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される □ 新規整備の公共公益施設へ直轄する道路である □ 新規整備の公共公益施設へ直轄する道路である □ 新規整備の公共公益施設へ直轄する道路である □ 計画を区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快通・安全性の向上が開停できる □ 交通パリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通パリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を彫成する区間が新たにパリアフリーとれる □ 対象区間が電線競地中化5ヶ年計画に位置づけ有り □ 市地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電比へき運転をと変する

3. 安全	安全な生活環境 の確保	 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる 	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交 □ 通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量 500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	■ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	唯一の幹線道路である国道56号(現道)を補完し、孤立の危険性を軽減 ・並行する現道区間の防災点検箇所:17箇所、南海トラフ地震の浸水区域:黒潮町、中土佐町中心部等
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置 ■ づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	国道56号は第一次緊急輸送道路に位置づけられている
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	現道である国道56号が土砂災害等により通行止めになった場合の代替路を形成
		■ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する (A'路線としての位置づけがある場合)	四国横断自動車道の代替路線を形成
		■ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	現道の防災点検箇所(17箇所)を回避するルートを形成
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	 ● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出量の削減が見込まれる ・CO2排出削減量:1.9千t-CO2/年、CO2排出削減率:8%(費用便益分析の対象リンク)
	生活環境の改 善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	NOX排出量の削減が見込まれる ・NO2排出削減量:12t-NO2/年、NO2排出削減率:98%(並行する現道区間)
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	SPM排出量の削減が見込まれる ・SPM排出削減量:0.7t-SPM/年、SPM排出削減率:99%(並行する現道区間)
		$\hfill\Box$ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		□ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトと の関係	□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
	その他	■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	線形不良箇所が解消することで危険箇所が減少する ・曲線半径100m未満の箇所数:10箇所→0箇所

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・そ の他の別
一般国道56号	片坂バイパス	L=6. 1 km	二次改築	ВР

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
7, 000	2	四国地方整備局

①費用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年		平成25年度	
単純合計	238億円	40億円	278億円
うち残事業分	135億円	40億円	174億円
基準年における 現在価値 (C)	233億円	14億円	247億円
うち残事業分	123億円	14億円	137億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計	
基 準 年		平成25年度			
供用年		平成31年度			
単年便益 (初年便益)	13億円	2.0億円	0.68億円	16億円	
基準年における 現在価値(B)	210億円	32億円	11億円	253億円	
うち残事業分	210億円	32億円	11億円	253億円	

③ 結 果

費用便益比(事業全体)	1. 02
経済的純現在価値(事業全体)	5億円
経済的内部収益率(事業全体)	4. 1%
費用便益比(残事業)	1.8
経済的純現在価値 (残事業)	115億円
経済的内部収益率 (残事業)	8. 3%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 (全事業を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	7,000台	±10%	0.9~1.2
事業費	135億円	±10%	0.97~1.1
事業期間	5年	±20%	0.99~1.1

(残事業を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	7, 000台	±10%	1.6~2.1
事業費	135億円	±10%	1.7~2.0
事業期間	5年	±20%	1.8~1.9

事業名:片坂バイパス

(推計時点 H42年)

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・	改築道路	交通量**1	[台/日]		7, 008
片坂バイパス		走行時間**2	[分]		5
———— 一般国道		走行時間費用※3	[億円/年]		5. 75
	一般国道	交通量	[台/日]	6, 333	246
	56号	走行時間	[分]	16	16
	: 8.7km	走行時間費用	[億円/年]	18. 82	0. 56
	一般国道	交通量	[台/日]	2, 203	1, 832
	381号	走行時間	[分]	23	23
	: 15.3km	走行時間費用	[億円/年]	8. 96	7. 40
		交通量	[台/日]		
②主な周 辺道路 ^{※4}		走行時間	[分]		
~~		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]	0	0
③その他道路	合計:79.0km	走行時間費用	[億円/年]	49. 37	51.00

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計: 109.1km 走行時間短縮便益	[億円/年]	77. 15	64. 71	12. 44

※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。 ※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。 ※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

※5: ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名: 片坂バイパス

(2)

	,	項目	チェック欄
		費用便益分析マニュアル	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
	算出マニュアル	(平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	
		その他	
		分析対象期間	50年間
5	分析の基本的事項	社会的割引率	4%
		基準年次	平成25年度
	交通流の	1時点のみ推計	■ (H42)
	推計時点	複数時点での推計	
		整備の有無それぞれで交通流を推計	
	₩=L Φ ₩ 7□	整備の有無のいずれかのみ推計	□有□無
	推計の状況	いずれかのみ いずれかのみの推計とした理由を記載 の推計の場合	
	₩=11- == 1.7+.	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	■ (H17センサス)
	推計に用いた OD表	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	
		その他()	
交		無	
通	開発交通量の 考慮	有	
流		考慮した開発交通量(トリップ数)	()台トリップ/日
推計	万 思	有の場合のみ考慮した理由を記載	
		QーV式を用いた配分	
		転換率式を用いた配分	
		QーV式と転換率式の併用による配分	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	
		簡易手法	
	配分交通量の	小規模事業である	
	推計手法	簡易手法の 採択理由 山間部海岸部で併行道路が少ない	
		その他() 簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
		その他()	
		各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け	
		して設定	_
	速度設定の 考え方	採用理由を記載 対象事業の周辺において、整備により交通量が減少してし 無ともにQV式の最大容量(Qmax)を上回る交通量となるリ 減少による速度向上を便益額に反映できる加重平均速度	ンクがあるため、交通量
	3.2.3	最終配分の速度	
		採用理由を記載	
		その他()	

(3)

			項目	チェック欄							
		考慮しない									
		考慮する									
	// n + vz o		面的に考慮								
	休日交通の 影響		対象路線のみ考慮								
		考慮する 場合のみ	採用した休日係数	() %							
		- 場口 0,007	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考えブ	を記載							
		考慮しない									
		考慮する									
	<i>"</i> = '' = 1 7		採用した通行止め日数	() 日							
	災害等による 通行止めの		過去の通行規制における平均規制時間により設定								
	影響	考慮する									
	W E	場合のみ	とり止め交通を考慮する とり止め交通を算出する実績データやアンケート結果が無し								
			とり止め交通を算出する実績データやアンケート結果が無い	ハため							
		考慮しない									
		考慮する		■ □ () 目							
			()日								
	冬期交通の 影響	考慮する 場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載								
便											
益			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載								
の質			設定の考え方を記載 								
算定											
~	交通流推計の	ブロック別・耳									
	時点以外の 便益の算定	その他	,								
		世田伝光ハ									
	市廷则吐胆	費用便益分									
	車種別時間 価値原単位	独自に設定し 算出根拠を添	Ш								
		費用便益分	_								
	 車種別走行	独自に設定し									
	単性別足11 経費原単位	算出根拠を添									
	12 X M + 12										
	 交通事故減少	中央分離帯の									
	文通事以減少 便益算定	中央分離帯の	_								
		考慮しない									
	│ 走行時間短縮·走 │ 行経費減少·交通	<u> </u>									
	事故減少以外の便		算出根拠を添付すること)]							
	益										
	その他										

事業名: 片坂バイパス (4)

		項目	チェック欄
		詳細事業計画による値を採用	
	事業費	標準投資パターンを採用	
費		その他(供用まで残事業費を等配分した)	
用	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
の		中村河川国道事務所の実績値より設定	
算	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	
定	その他		
4.	その他		

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む) 採用単価の根拠 一般国道(直轄)雪寒費除く

【事未至体】					採用単価の根拠	一般国担(但	 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
箇所名:片坂バイパス	ス				単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
					0.14	6.1	0.85
		割戻率	GDP	事業費	(億円)	維持管理領	費(億円)
年次	年度	(基準年: H25)	デフレータ	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-14年目	H 17	1. 3686	99. 6	0. 19	0. 24	1-4-0 IM IE	-50 IZ IM IZ
-13年目	H 18	1. 3159	98. 7	0. 13	0. 47		
					7. 38		
-12年目	H 19	1. 2653	97. 6	6. 18			
-11年目	H 20	1. 2167	96. 8	9. 39	10. 87		
−10年目	H 21	1. 1699	95. 6	8. 63	9. 73		
-9年目	H 22	1. 1249	93. 7	9. 89	10. 94		
-8年目	H 23	1. 0816	92. 1	15. 30	16. 55		
-7年目	H 24	1. 0400	92. 1	17. 17	17. 85		
-6年目	H 25	1. 0000	92. 1	36. 60	36. 60		
-5年目	H 26	0. 9615	92. 1	37. 91	36. 45		
3年日							
-4年目	H 27	0. 9246	92. 1	45. 19	41. 78		
-3年目	H 28	0.8890	92. 1	27. 24	24. 21		
-2年目	H 29	0.8548	92. 1	16. 38	14. 00		
┃ -1年目	H 30	0.8219	92. 1	7. 87	6. 47		
供用開始年次	H 31	0. 7903	92. 1			0. 79	0. 63
1年目	H 32	0. 7599	92. 1			0. 79	0, 60
2年目	H 33	0. 7307	92. 1			0. 79	0. 58
3年目		0. 7026	92. 1			0. 79	0. 56
4年目	H 35	0. 6756	92. 1			0. 79	0. 54
5年目	H 36	0. 6496	92. 1			0. 79	0. 52
6年目	H 37	0. 6246	92. 1			0. 79	0. 50
7年目	H 38	0. 6006	92. 1			0. 79	0. 48
8年目	H 39	0. 5775	92. 1			0. 79	0. 46
9年目	H 40	0. 5553	92. 1			0. 79	0. 44
10年目	H 41	0. 5339	92. 1			0. 79	0. 42
		0. 5134	92. 1			0. 79	0.42
11年目							
12年目	H 43	0. 4936	92. 1			0. 79	0. 39
13年目	H 44	0. 4746	92. 1			0. 79	0. 38
14年目	H 45	0. 4564	92. 1			0. 79	0. 36
15年目	H 46	0. 4388	92. 1			0. 79	0. 35
16年目	H 47	0. 4220	92. 1			0. 79	0. 33
17年目	H 48	0. 4057	92. 1			0. 79	0.32
		0. 3901	92. 1			0. 79	
18年目		0. 3901					0.31
19年目	H 50	0. 3751	92. 1			0. 79	0.30
20年目	H 51	0. 3607	92. 1			0. 79	0. 29
21年目	H 52	0. 3468	92. 1			0. 79	0. 28
22年目	H 53	0. 3335	92. 1			0. 79	0. 26
23年目	H 54	0. 3207	92. 1			0. 79	0. 25
24年目	H 55	0. 3083	92. 1			0. 79	0. 24
25年目	H 56	0. 2965	92. 1			0. 79	0. 24
		0. 2851					
26年目	H 57		92. 1			0. 79	0. 23
27年目	H 58	0. 2741	92. 1			0. 79	0. 22
28年目	H 59	0. 2636	92. 1			0. 79	0. 21
29年目	H 60	0. 2534	92. 1			0. 79	0. 20
30年目	H 61	0. 2437	92. 1			0. 79	0. 19
31年目	H 62	0. 2343	92. 1			0. 79	0. 19
32年目	H 63	0. 2253	92. 1			0. 79	0. 18
33年目	H 64	0. 2166	92. 1			0. 79	0. 17
34年目	H 65	0. 2083	92. 1			0. 79	0.17
		0. 2003					
35年目	H 66		92. 1			0. 79	0. 16
36年目	H 67	0. 1926	92. 1			0. 79	0. 15
37年目	H 68	0. 1852	92. 1			0. 79	0. 15
38年目	H 69	0. 1780	92. 1			0. 79	0. 14
39年目	H 70	0. 1712	92. 1			0. 79	0. 14
40年目	H 71	0. 1646	92. 1			0. 79	0. 13
41年目	H 72	0. 1583	92. 1			0. 79	0. 13
42年目	H 73	0. 1522	92. 1			0. 79	0. 12
43年目	H 74	0. 1322	92. 1		1	0. 79	0. 12
44年目	H 75	0. 1407	92. 1			0. 79	0.11
45年目	H 76	0. 1353	92. 1			0. 79	0. 11
46年目	H 77	0. 1301	92. 1		<u> </u>	0. 79	0. 10
47年目	H 78	0. 1251	92. 1			0. 79	0. 10
48年目	H 79	0. 1203	92. 1			0. 79	0. 10
49年目	H 80	0. 1157	92. 1	-4. 33	-0. 50	0. 79	0. 10
合計	11 00	v. 110 <i>1</i>	∂L. I	234. 99	233. 25	39. 65	14. 05
			<u> </u>		200. 20		14.00
単純事業費計				238. 32		39. 65	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

単純価値(億円)

一般国道(直轄)雪寒費除く

費用の現在価値算定表

箇所名: 片坂バイパス

【残事業】

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

延長(km)

採用単価の根拠

単価(億円)

固所名:万坂ハイハス					単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
		-	000	+ ** +	0.14	6.1	0.85
<i>₩</i> . <i>\</i>		割戻率	GDP		(億円)	維持管理	
年次	年度	(基準年: H25)	デフレータ	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-5年目	H 26	0. 9615	92. 1	37. 91	36. 45		
-4年目	H 27	0. 9246	92. 1	45. 19	41. 78		
-3年目	H 28	0.8890	92. 1	27. 24	24. 21		
-2年目	H 29	0. 8548	92. 1	16. 38	14. 00		
-1年目	H 30	0. 8219	92. 1	7. 87	6. 47		
供用開始年次	H 31	0. 7903	92. 1			0. 79	0. 63
1年目	H 32	0. 7599	92. 1			0. 79	0. 60
2年目	H 33	0. 7307	92. 1			0. 79	0. 58
3年目	H 34	0. 7026	92. 1			0. 79	0. 56
4年目	H 35	0. 6756	92. 1			0. 79	0. 54
5年目	H 36	0. 6496	92. 1			0. 79	0. 52
6年目	H 37	0. 6246	92. 1			0. 79	0. 52
7年目	H 38	0. 6246	92. 1			0. 79	0. 30
/ 午日 0左口							
8年目	H 39	0. 5775	92. 1			0. 79	0.46
9年目	H 40	0. 5553	92. 1			0. 79	0. 44
10年目	H 41	0. 5339	92. 1			0. 79	0. 42
11年目	H 42	0. 5134	92. 1			0. 79	0. 41
12年目	H 43	0. 4936	92. 1			0. 79	0. 39
13年目	H 44	0. 4746	92. 1			0. 79	0. 38
14年目	H 45	0. 4564	92. 1			0. 79	0. 36
15年目	H 46	0. 4388	92. 1			0. 79	0. 35
16年目	H 47	0. 4220	92. 1			0. 79	0. 33
17年目	H 48	0. 4057	92. 1			0. 79	0. 32
18年目	H 49	0. 3901	92. 1			0. 79	0. 31
19年目	H 50	0. 3751	92. 1			0. 79	0. 30
20年目	H 51	0. 3607	92. 1			0. 79	0. 29
21年目	H 52	0. 3468	92. 1			0. 79	0. 28
22年目	H 53	0. 3335	92. 1			0. 79	0. 26
23年目	H 54	0. 3207	92. 1			0. 79	0. 25
24年目	H 55	0. 3083	92. 1			0. 79	0. 24
25年目	H 56	0. 2965	92. 1			0. 79	0. 24
26年目	H 57	0. 2851	92. 1			0. 79	0. 24
27年目	H 58	0. 2741	92. 1			0. 79	0. 23
<u>27年日</u> 28年目	H 59	0. 2741				0. 79	0. 22
28年日 29年日			92. 1			0. 79 0. 79	
	H 60	0. 2534	92. 1				0. 20
30年目	H 61	0. 2437	92. 1			0. 79	0. 19
31年目	H 62	0. 2343	92. 1			0. 79	0. 19
32年目	H 63		92. 1			0. 79	0. 18
33年目	H 64	0. 2166	92. 1			0. 79	0. 17
34年目	H 65	0. 2083	92. 1			0. 79	0. 17
35年目	H 66	0. 2003	92. 1			0. 79	0. 16
36年目	H 67	0. 1926	92. 1			0. 79	0. 15
37年目	H 68	0. 1852	92. 1			0. 79	0. 15
38年目	H 69	0. 1780	92. 1			0. 79	0. 14
39年目	H 70	0. 1712	92. 1			0. 79	0. 14
40年目	H 71	0. 1646	92. 1			0. 79	0. 13
41年目	H 72	0. 1583	92. 1			0. 79	0. 13
42年目	H 73	0. 1522	92. 1			0. 79	0. 12
43年目	H 74	0. 1463	92. 1			0. 79	0. 12
44年目	H 75	0. 1407	92. 1			0. 79	0.11
45年目	H 76	0. 1353	92. 1			0. 79	0.11
46年目	H 77	0. 1301	92. 1			0. 79	0.10
47年目	H 78	0. 1301	92. 1			0. 79	0. 10
48年目	H 79	0. 1203	92. 1			0. 79	0. 10
49年目	H 80	0. 1203	92. 1	-0. 45	-0. 05	0. 79	0. 10
<u>49年日</u> 合 計	11 00	U. 110/	₹. I	135. 13	123. 07	39. 65	14. 05
					123.07		14. 00
単純事業費計				134. 58		39. 65	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表 【事業全体・残事業】 箇所名: 片坂バイパス

医霊の玩	金の現任価値昇疋表			【尹未土》	ቚ・残争業	1	固所名:斤	扱ハイハヘ																							
					割戻率		走行時間短縮便益				走行費用減少便益				事故減少便益		合計														
年次							総走行台和の年次別伸び率		総走行台和の年次別伸び率		総走行台和の年次別伸び率		総走行台和の年次別伸び率		総走行台和の年次別伸び率		GDP			(億円/年)					(億円/年)			(億円	9/年)		9/年)
	基準年]ブロック ; H22)			デフレータ					現在価値					現在価値		現在価値	便益合計	現在価値											
	H 25	乗用車類 小型	貨物 普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	②× (A)	3	③×(A)	(1)~(3)	割戻率4%											
完成供用開始年次	Þ H 31	0. 99361 0. 9	0. 99469	0. 99258	0. 7903	92. 1	8. 61	1. 93	2. 64	13. 18	10.42	1. 27	0. 28	0. 44	1. 99	1. 57	0. 68	0. 54	15. 86	12. 53											
1年目	H 32	0. 99357 0. 9	98858 0. 99466	0. 99252	0. 7599	92. 1	8. 56	1. 91	2. 63	13. 09	9. 95	1. 26	0. 28	0. 44	1. 98	1. 50	0. 68	0. 52	15. 75	11. 97											
2年目	H 33	0. 99514 0. 9	98954 0. 99856	0.99416	0. 7307	92. 1	8. 51	1.89	2. 62	13. 03	9. 52	1. 26	0. 28	0. 44	1. 97	1. 44	0. 68	0.49	15. 67	11. 45											
3年目	H 34	0. 99512 0. 9	98942 0. 99856	0. 99412	0. 7026	92. 1	8. 47	1. 87	2. 62	12. 96	9. 11	1. 25	0. 27	0. 44	1. 96	1. 38	0. 67	0. 47	15. 59	10. 95											
4年目	H 35	0. 99509 0. 9	98931 0. 99856	0. 99409	0. 6756	92. 1	8, 43	1. 85	2. 62	12. 90	8. 71	1. 24	0. 27	0, 43	1. 95	1. 32	0. 67	0. 45	15. 51	10. 48											
5年目	H 36	0. 99507 0. 9	98920 0. 99856	0. 99406	0. 6496	92. 1	8. 39	1. 83	2. 61	12. 83	8. 34	1, 24	0. 27	0. 43	1. 94	1. 26	0.66	0. 43	15. 43	10.03											
6年目	H 37		98908 0. 99856	0. 99402	0. 6246	92. 1	8. 35	1. 81	2. 61	12. 77	7. 97	1. 23	0. 26	0. 43	1. 93	1. 20	0, 66	0. 41	15. 35	9. 59											
7年目	H 38		98896 0. 99855		0. 6006	92. 1	8. 31	1. 79	2. 61	12. 70	7. 63	1. 22	0. 26	0. 43	1. 92	1. 15	0, 66	0. 39	15. 28	9. 17											
8年目	H 39		98883 0. 99855	0. 99395	0. 5775	92. 1	8. 26	1. 77	2. 60	12. 64	7. 30	1. 22	0. 26	0, 43	1. 91	1, 10	0. 65	0.38	15. 20	8. 78											
9年目	H 40		98871 0. 99855	0. 99391	0. 5553	92. 1	8. 22	1. 75	2. 60	12. 57	6. 98	1. 21	0. 26	0. 43	1. 90	1. 05	0.65	0.36	15. 12	8. 39											
10年目	H 41		98858 0. 99855	0. 99387	0. 5339	92. 1	8. 18	1. 73	2. 59	12. 51	6. 68	1. 21	0. 25	0. 43	1. 89	1. 01	0.64	0.34	15. 04	8. 03											
11年目	H 42		98845 0. 99855	0. 99384	0. 5134	92. 1	8. 14	1.71	2. 59	12. 44	6. 39	1. 20	0. 25	0. 43	1. 88	0. 97	0. 64	0.33	14. 96	7. 68											
12年目	H 43		99323 1.00173	0. 99364	0. 3134	92. 1	8. 06	1. 70	2. 59	12. 44	6. 10	1. 19	0. 25	0. 43	1. 87	0. 97	0. 63	0. 33	14. 86	7. 08											
13年目	H 44		99318 1.00173	0. 99200	0. 4930	92. 1	7. 98	1. 70	2. 59	12. 30	5. 82	1. 19	0. 25	0. 43	1.86	0. 92	0. 63	0. 31	14. 76	7. 00											
13年日	H 44		99318 1.00173		0. 4746	92. 1	7. 98	1. 69	2. 60	12. 27	5. 82	1. 18	0. 25	0. 43	1.80	0. 88	0. 63	0. 30	14. 76	6. 69											
				0. 99193																											
15年目	H 46		99309 1.00172	0. 99187	0. 4388	92. 1	7. 83	1. 66	2. 61	12. 10	5. 31	1. 15	0. 24	0. 43	1. 83	0.80	0. 62	0. 27	14. 55	6. 38											
16年目	H 47		99304 1.00172	0. 99180	0. 4220	92. 1	7. 75	1. 65	2. 61	12. 02	5. 07	1. 14	0. 24	0. 43	1. 82	0. 77	0. 61	0. 26	14. 45	6. 10											
17年目	H 48		99299 1.00172	0. 99173	0. 4057	92. 1	7. 67	1. 64	2. 62	11. 93	4. 84	1. 13	0. 24	0. 43	1. 81	0. 73	0. 61	0. 25	14. 35	5. 82											
18年目	H 49		99294 1. 00171	0. 99167	0. 3901	92. 1	7. 60	1. 63	2. 62	11. 85	4. 62	1. 12	0. 24	0. 44	1. 79	0. 70	0.60	0. 24	14. 24	5. 56											
19年目	H 50		99289 1.00171	0. 99160	0. 3751	92. 1	7. 52	1. 62	2. 63	11. 76	4. 41	1. 11	0. 24	0. 44	1. 78	0. 67	0. 60	0. 22	14. 14	5. 30											
20年目	H 51		99284 1. 00171	0. 99152	0. 3607	92. 1	7. 44	1. 61	2. 63	11. 68	4. 21	1. 10	0. 23	0. 44	1. 77	0. 64	0. 59	0. 21	14. 04	5. 06											
21年目	H 52	0. 98954 0. 9	99279 1.00170	0. 99145	0. 3468	92. 1	7. 36	1. 59	2. 63	11. 59	4. 02	1.09	0. 23	0. 44	1. 76	0. 61	0. 59	0. 20	13. 94	4. 83											
22年目	H 53	0. 98943 0. 9	99274 1.00170	0. 99138	0. 3335	92. 1	7. 28	1. 58	2. 64	11. 51	3.84	1. 07	0. 23	0. 44	1. 74	0. 58	0. 58	0. 19	13. 83	4. 61											
23年目	H 54	0. 98931 0. 9	99268 1.00170	0. 99130	0. 3207	92. 1	7. 21	1. 57	2. 64	11. 42	3. 66	1.06	0. 23	0. 44	1. 73	0. 56	0. 58	0. 19	13. 73	4. 40											
24年目	H 55	0. 98920 0. 9	99263 1.00170	0. 99123	0. 3083	92. 1	7. 13	1. 56	2. 65	11. 34	3. 49	1. 05	0. 23	0. 44	1. 72	0. 53	0. 57	0. 18	13. 63	4. 20											
25年目	H 56	0. 98908 0. 9	99257 1.00169	0. 99115	0. 2965	92. 1	7. 05	1. 55	2. 65	11. 25	3. 34	1.04	0. 23	0. 44	1. 71	0. 51	0. 57	0. 17	13. 53	4. 01											
26年目	H 57	0. 98896 0. 9	99252 1.00169	0. 99107	0. 2851	92. 1	6. 97	1. 54	2. 66	11, 17	3. 18	1. 03	0. 22	0. 44	1. 69	0, 48	0. 56	0. 16	13, 42	3. 83											
27年目	H 58		99246 1.00169	0. 99099	0. 2741	92. 1	6, 89	1. 52	2, 66	11. 08	3. 04	1. 02	0. 22	0. 44	1. 68	0. 46	0, 56	0. 15	13. 32	3. 65											
28年目	H 59		99240 1.00168	0. 99091	0. 2636	92. 1	6. 82	1, 51	2. 67	11.00	2. 90	1.00	0. 22	0. 44	1. 67	0. 44	0, 55	0. 15	13. 22	3. 48											
29年目	H 60		99235 1.00168	0. 99082	0. 2534	92. 1	6. 74	1, 50	2. 67	10. 91	2. 76	0. 99	0. 22	0.44	1, 66	0. 42	0, 55	0.14	13. 12	3. 32											
30年目	H 61		99229 1.00168	0. 99074	0. 2437	92. 1	6, 66	1.49	2. 68	10. 83	2. 64	0. 98	0. 22	0. 44	1. 64	0. 40	0.54	0.13	13. 01	3. 17											
31年目	H 62		99223 1.00168	0. 99065	0. 2343	92. 1	6. 58	1. 48	2. 68	10. 74	2. 52	0. 97	0. 22	0. 44	1. 63	0. 48	0.54	0.13	12. 91	3. 03											
32年目	H 63		99217 1.00167	0. 99056	0. 2253	92. 1	6. 51	1. 47	2. 68	10. 66	2. 40	0. 96	0. 21	0. 45	1. 62	0. 36	0. 53	0.10	12. 81	2. 89											
33年目	H 64		99211 1.00167	0. 99047	0. 2166	92. 1	6. 43	1.46	2. 69	10. 57	2. 40	0. 95	0. 21	0. 45	1. 61	0. 35	0. 53	0. 12	12. 71	2. 75											
34年目	H 65		99211 1.00167	0. 99047	0. 2100	92. 1	6. 35	1.40	2. 69	10. 37	2. 29	0. 93	0. 21	0.45	1. 59	0. 33	0. 53	0.11	12. 71	2. 73											
35年目	H 66		99204 1.00167 99198 1.00167	0. 99038	0. 2083		6. 27	1. 44		10. 49	2. 18	0. 94	0. 21	0. 45	1, 59	0. 33	0. 52	0.11	12. 50	2. 50											
						92. 1	6. 19		2. 70			0. 92						0.10													
36年目	H 67		99191 1.00166	0. 99019	0. 1926	92. 1		1. 42	2. 70	10. 32	1.99		0. 21	0. 45	1. 57	0. 30	0.51		12. 40	2. 39											
37年目	H 68		99185 1.00166	0. 99010	0. 1852	92. 1	6. 12	1.41	2. 71	10. 23	1. 89	0. 90	0. 21	0. 45	1. 56	0. 29	0.51	0.09	12. 30	2. 28											
38年目	H 69		99178 1.00166	0. 99000	0. 1780	92. 1	6. 04	1. 40	2. 71	10. 15	1.81	0. 89	0. 20	0. 45	1. 54	0. 27	0.50	0.09	12. 19	2. 17											
39年目	H 70		99171 1.00165	0. 98990	0. 1712	92. 1	5. 96	1. 39	2. 72	10.06	1. 72	0.88	0. 20	0. 45	1. 53	0. 26	0.50	0.09	12. 09	2. 07											
40年目	H 71		99164 1.00165	0. 98979	0. 1646	92. 1	5. 88	1. 37	2. 72	9. 98	1.64	0. 87	0. 20	0. 45	1. 52	0. 25	0. 49	0.08	11. 99	1. 97											
41年目	H 72		99157 1.00165	0. 98969	0. 1583	92. 1	5. 80	1. 36	2. 72	9. 89	1. 57	0.86	0. 20	0. 45	1.51	0. 24	0.49	0.08	11. 89	1.88											
42年目	H 73		99150 1.00165	0. 98958	0. 1522	92. 1	5. 73	1. 35	2. 73	9. 81	1.49	0. 84	0. 20	0. 45	1. 49	0. 23	0. 48	0. 07	11. 78	1. 79											
43年目	H 74		99143 1.00164	0. 98947	0. 1463	92. 1	5. 65	1. 34	2. 73	9. 72	1.42	0. 83	0. 20	0. 45	1. 48	0. 22	0. 48	0. 07	11.68	1. 71											
44年目	H 75		99135 1.00164	0. 98936	0. 1407	92. 1	5. 57	1. 33	2. 74	9. 64	1.36	0. 82	0. 19	0. 45	1. 47	0. 21	0. 47	0. 07	11. 58	1. 63											
45年目	H 76		99128 1. 00164	0. 98925	0. 1353	92. 1	5. 49	1. 32	2. 74	9. 55	1. 29	0. 81	0. 19	0. 46	1.46	0. 20	0. 47	0.06	11. 48	1. 55											
46年目	H 77	0. 98583 0. 9	99120 1.00164	0. 98913	0. 1301	92. 1	5. 42	1. 30	2. 75	9. 47	1. 23	0.80	0. 19	0. 46	1. 45	0. 19	0.46	0.06	11. 37	1. 48											
47年目	H 78	0. 98563 0. 9	99112 1.00163	0. 98901	0. 1251	92. 1	5. 34	1. 29	2. 75	9. 38	1. 17	0. 79	0. 19	0.46	1. 43	0. 18	0.46	0.06	11. 27	1. 41											
48年目	H 79	0. 98542 0. 9	9104 1.00163	0. 98889	0. 1203	92. 1	5. 26	1. 28	2. 76	9. 30	1.12	0. 78	0. 19	0.46	1. 42	0. 17	0. 45	0. 05	11. 17	1.34											
49年目	H 80	0. 98520 0. 9	99096 1.00163	0. 98876	0. 1157	92. 1	5. 18	1. 27	2. 76	9. 21	1.07	0. 76	0. 19	0. 46	1. 41	0. 16	0. 45	0. 05	11. 07	1. 28											
合	計		1				352. 08	78, 24	133. 08	563. 40	210.06	51, 90	11, 44	22. 09	85, 44	31, 80	28, 50	10. 73	677. 34	252, 58											
	HI		1	1			002.00	, J. 24	100.00	000. 10	210.00	01.00	11.17	22. 00	00. FT	01.00	20.00	10.70	• O, , , OT												